

## 2024年スポーツクライミングユースリード・ボルダー強化選手選考基準

### 1. 権限の所在および決定の方法

ユース強化選手を選考する最終的な権限は、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会(以下「当協会」という。)にある。選考は、以下の基準に基づき、強化委員会が選考し、決定する。

### 2. 選手選考方針および義務

- ① リードおよびボルダー種目において国際的に活躍が期待できる選手を強化委員会が選考し、強化する。
- ② 選考された選手は、当協会が定める規程やルールを遵守すること。

### 3. 選考対象資格

- ① 2024年12月31日時点で以下の年齢に達していること。
  - ・ユースBは、14歳または15歳であること。
  - ・ユースAは、16歳または17歳であること。
  - ・ジュニアは、18歳または19歳であること。
- ② 当協会登録選手規程に従い、A登録をしていること。
- ③ 該当種目の2024年国内選考大会に参加すること。ただし、IFSC 枠保有選手については、特別な事情により参加できない場合はその限りではない。

### 4. 2024年国内選考大会

- ① 第12回リードユース日本選手権いわて盛岡大会(LYC2024)(2024年5月4～6日:岩手・盛岡)
- ② 第10回ボルダーユース日本選手権いわて盛岡大会(BYC2024)(2024年5月11～12日:岩手・盛岡)

### 5. 選考方法

- ① 2024年国内選考大会の結果をもとに各種目、男女各年齢別グループ(以下、カテゴリーとする)上位5名ずつ選考する。
- ② IFSC クライミングユース世界選手権ソウル2023の実績によるIFSC 枠保有選手
  - ・通谷 律 (ボルダー優勝)
  - ・村越 佳歩 (ボルダー優勝)
  - ・濱田 琉誠 (リード優勝)
  - ・小田 菜摘 (リード優勝)

※ 5. ①②で重複する選手がいた場合は、当該種目及びそのカテゴリーにおいて、5. ①②を除く最上位者を追加選考する。

### 6. 公表時期

大会終了後、2週間以内に当協会ホームページにて公表する。